

2021年7月吉日

校長様
理科教諭様

トップガン教育ディレクター
静岡大学特任教授 山本 仁

第13回トップガン**教員向け** 理科自主研修会について（御案内）

平素より、トップガン教育への御理解、御協力に感謝申し上げます。
教員向け理科自主研修会の御案内を下記の通りさせていただきます。

大人限定(ご自身の粘膜か髪、爪を材料にPCR法を使って特定していきます)

自分はDNAのレベルで見たときにお酒が強い体質か？

大学での専門施設を使っての実験を通して、生物への関心を高めていただくためのお役に立てればと考えています。今回の実験のKeyword：ALDH2、DNA、PCR、電気泳動、遺伝子型について実際に理論を学びながら実習を行います。この機会にぜひご参加ください。

1. 日時：令和3年8月10日(火)、11日(水)2日間とも9時00分～12時00分
2. 場所：静岡大学浜松キャンパス8号館生物実験室
3. 講師：静岡大学 大橋和義 先生
4. 内容：「お酒の強さは人それぞれ —ALDH2の遺伝子型を知る一種を判別しよう」

お酒が強い？ 下戸？ お酒を飲んだときにアルコールの分解産物として発生する有害物質アセトアルデヒドは、体内の「ALDH（アルデヒド脱水素酵素）」によって分解されます。ALDHには、アルデヒドが低濃度のときに働く「ALDH2」と、高濃度にならないと働かない「ALDH1」があります。「ALDH2」の活性が弱いか欠けていると、アルコール分解産物である有害なアセトアルデヒドが貯まりやすく、「お酒に弱い体質」になります。この酵素の活性は遺伝子によって異なります。今回の実験では、毛髪、爪、頬粘膜などからDNAを抽出し、PCRで正常型特異的増幅と変異型特異的増幅を行い、電気泳動でバンドを確認することによりALDH2遺伝子の遺伝子型を決定する実験を行います。

5. 持ち物：水筒 筆記用具
6. その他：今回は、希望する方は下記までメールにて申し込みください。

※実験器具の関係で人数多数の時は先着順とさせていただきます。

7. 申込方法：7月26日(月)までに件名とa～dを明記の上、メールで申込んで下さい。

件名：「理科自主研修会申し込み」

a. 氏名(フリガナ)、b. 性別、c. 学校名、d. 当日連絡可能な電話番号

【申込先メールアドレス】 itoh.eriko@shizuoka.ac.jp

※必ず itoh.eriko@shizuoka.ac.jp を受信可能に設定してお申し込みください

※ 実験器具の関係で人数多数の時は先着順とさせていただきます。

参加の可否は、決まり次第メールでお知らせいたします。

(お願い) トップガンでは課外活動の内容をトップガンHPやジャーナルなどに掲載し御報告しております。つきましては、活動の様子等の写真がHPやジャーナルなどに掲載されることがございますこと、ご了承願います。宜しくお願い申し上げます。

連絡先：〒432-8012 浜松市中区布橋3丁目2-2

国立大学法人静岡大学教育学部附属浜松中学校内トップガン室 伊藤恵理子

e-mail : itoh.eriko@shizuoka.ac.jp

電話：(053) 456-1331、トップガン直通携帯 (070) 5253-1490